

「第3回左京区わたしたちの暮らし・ふれあいアンケート」

調査ご協力をお願い

左京区民の皆さまには、地域福祉の推進にご理解ご協力をいただき心から感謝申し上げます。左京区社会福祉協議会（区社協）では、令和7年度から5年間の「左京区地域福祉活動計画第V期」を策定するための準備を、現在進めています。

このアンケート調査は約10年に一度（2001年・2012年・2024年）行っているものです。今回の調査で、①「地域のつながり」と「地域活動への参加」の実態とその思い ②「暮らしの不安や困りごと」と「福祉サービスの利用と地域での支え合い」の実態・思い ③コロナ禍を経た今の「地域の福祉課題」の3点について皆さまからお聞きし、「左京区地域福祉活動計画第V期」策定に活かしていくものです。

調査は、学区の社会福祉協議会など日頃の区社協のつながり、区社協会員の地域組織・団体、福祉施設・事業所、関係機関、地域の高齢者や子どもの居場所などにもご協力をお願いさせていただいております。また、左京区役所広報誌「左京ボイス5月号」にて広く区民の皆さまに調査ご協力をお願いする予定でございますので、お知り合いの方々にもお声掛けいただきますよう重ねてお願い申し上げます。

【ご記入にあたってのお願い】

1. この調査は無記名で、活動計画の基礎資料以外に使用することはありません。
(活動計画は令和7年3月策定予定で、冊子を作成し関係機関・団体に配布、区社協ホームページにて公表します。)
2. 調査票を受け取った方が、ご自身の回答をご記入ください。※18歳以上
3. 設問ごとに「1つに○」「あてはまるもの全てに○」「●個まで○」など、回答方法を指定しています。あてはまる数字に○をつけてください。「その他」をご回答の際は、その内容を()内にお書きください。
4. QRコードより回答いただきますようお願いいたします。



【お問い合わせ先】

社会福祉法人京都市左京区社会福祉協議会

TEL：723-5666 FAX：723-5665

あなた自身のことについておたずねします

6. 子どもの安全な遊び場がない 7. 坂や段差が多く歩きにくい
8. 騒音がひどい 9. 防犯や治安が不安 10. 近所づきあいが少ない
11. 家賃が高い 10. その他 ()

問7. 家族構成を教えてください。(1つに○)

1. 一人暮らし 2. あなた夫婦のみ 3. あなた夫婦と子ども
4. あなた夫婦と子ども夫婦 5. あなた夫婦と子ども夫婦と孫
6. あなたと子ども 7. あなたと子ども夫婦 8. あなたと子ども夫婦と孫
9. 親とあなた 10. 親とあなた夫婦と子ども
11. 親とあなた夫婦と子ども夫婦と孫 12. その他 ()

問8. 現在のお仕事はどのような状況ですか。(1つに○)

1. 自営業主 2. 自営業手伝い 3. 常用雇用(正規職員)
4. パート、アルバイトなど 5. 派遣職員、嘱託など(非正規職員)
6. 専業主婦 7. 学生 8. 仕事はしていない 9. その他 ()

問9. 現在の生活の金銭面についてどのように感じていますか。(1つに○)

1. とても苦しい 2. やや苦しい 3. ややゆとりがある
4. とてもゆとりがある

問10. あなたは今の生活に満足していますか。(1つに○)

1. とても満足 2. やや満足 3. やや不満 4. とても不満

問11. 生活での困りごとがありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 自分や家族の健康 2. 子育てや子どもの教育 3. 自分や子どもの就職
4. 自分や子どもの結婚 5. 仕事 6. 介護 7. 自分の時間がとれない
8. 家族の団らんの時間が少ない 9. 生活費が足りない
10. クレジットやローンの返済 11. 保険や年金の支払い
12. 家族の不仲 13. 親しい友人がいない 14. 相談相手がいない

15. その他 (

) 16. 特にな

問 12. 困りごとの相談先について教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

相談先	知っている	相談したことがある
1. 家族や親戚	/	2
2. 友人や知人		2
3. 職場の人		2
4. 近所の人		2
5. 町内の役員	1	2
6. 学区社会福祉協議会の役員	1	2
7. 民生児童委員	1	2
8. 老人福祉員	1	2
9. ケアマネ、相談支援、事業所の職員	1	2
10. 幼稚園・保育園の先生	1	2
11. 児童館の先生	1	2
12. 学校の先生	1	2
13. 病院や診療所のスタッフ	1	2
14. 保健福祉センター(区役所)職員	1	2
15. 地域包括支援センター(高齢サポート)職員	1	2
16. 障害者地域生活支援センター職員	1	2
17. 児童相談所、児童福祉センター職員	1	2
18. 左京区社会福祉協議会職員	1	2
19. その他、相談したことがある人や相談先 ()		

※左京区の身近な相談窓口について別紙でご紹介しています。

地域とのつながり、地域活動への参加についておたずねします。

問 13. 近所の人との付き合いは十分できていると感じていますか。(1つに○)

1. 十分できている 2. まあまあできている 3. 十分とは言えない
4. ほぼ付き合いはない

問 14. 問 13 で 1、2、3 を選んだ方にお聞きします。近所の人で「いちばん深いつき合いをしている人」との関係について教えてください(1つに○)

1. 出会うとあいさつする 2. 顔を合わせれば立ち話しをする
3. お土産物の渡し合いをする 4. 簡単な用事を頼み合える
5. 困りごとを相談し合える

問 15. 現在参加している団体や活動、参加してみたい団体や活動を教えてください。

(あてはまる番号すべてに○)

団体・活動	現在参加している	参加してみたい
1. 町内会の活動	1	2
2. 学区社協、体育振興会、自主防災会など地域活動	1	2
3. 保育園、幼稚園、児童館、学校などの保護者活動	1	2
4. 障がい児者団体の活動	1	2
5. 老人クラブ	1	2
6. 女性会	1	2
7. スポーツや健康づくりの団体やサークル	1	2
8. 文化系の団体やサークル	1	2
9. 福祉に関わるボランティア活動	1	2
10. その他のボランティア活動	1	2
11. その他 ()		

問 16. お住まいの地域の活動への参加について教えてください。(いずれかの番号に○)

お住まいの地域の活動	参加したことがある	参加はないが関心あり	関心はない
1. 環境美化、環境保全など環境に関する活動	1	2	3
2. 高齢者、障害者など福祉に関する活動	1	2	3
3. まちづくりなど地域の活性化に関する活動	1	2	3
4. 交通安全、防犯、防災など地域の安全に関する活動	1	2	3
5. 芸術・文化・スポーツに関わる活動	1	2	3
6. バザーや募金活動	1	2	3
7. 青少年の育成に関する活動	1	2	3
8. 子育て支援に関する活動	1	2	3
9. 医療や健康に関する活動	1	2	3
10. 人々の学習に対する支援や指導に関する活動	1	2	3
11. 地域の祭事・伝統行事や親睦に関する活動	1	2	3
12. 災害救済に関する活動	1	2	3

福祉サービスと地域の支え合いについておたずねします。

1. 趣味の相手
2. ちょっとした買い物
3. 通院の付き添い
4. 電球の取り換えなどの簡単な作業
5. 安否確認や声かけ
6. 食事作り、洗濯、掃除、ごみ出し
7. 病気の時の看病や世話
8. 短時間の子どもの預かり
9. 短時間の介護
10. 悩みや心配事の相談
11. その他 ()
12. 特にない

問 21. あなたやあなたの家族が、地域で困っている方が居る時に、できそうなことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 共通の趣味の相手
2. ちょっとした買い物
3. 通院の付き添い
4. 電球の取り換えなどの簡単な作業
5. 安否確認や声かけ
6. 食事作り、洗濯、掃除、ごみ出し
7. 病気の時の看病や世話
8. 短時間の子どもの預かり
9. 短時間の介護
10. 悩みや心配事の相談
11. その他 ()
12. 特にない

問 22. 地域福祉活動として期待することは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 高齢者の居場所づくり
2. 子どもの居場所づくり
3. 多世代交流の場
4. 障がいのある人とない人の交流の場
5. 孤立防止
6. 見守り活動
7. ちょいボラなど地域での支え合い
8. 福祉教育
9. その他 ()

災害時の助け合い・支え合いについておたずねします。

問 23. 能登半島地震で、意識の変化はありましたか。(あてはまるものすべてに○)

1. 地震に備え家具の固定など防災の備えを行った
2. 災害に備え非常食や防災グッズを常備するようになった
3. 避難場所の確認や連絡方法などを家族で話し合った
4. ボランティア活動への参加意識が強まった
5. 何か社会のために役に立ちたいと思うようになった
6. 地域における防災についての取り組みに関心が強まった
7. 防災に際して近隣の手助けが必要な人の配慮を考えるようになった
8. その他 ()
9. 特にない

問 24. 日頃の取組や災害時の対応について教えてください。(あてはまるものすべて○)

1. 地震や土砂災害が起こった時の避難場所を知っている
2. 地域の防災訓練には参加するようにしている
3. 災害発生時、避難に支援が必要なご近所の方を把握している
4. 災害発生時自分の家族の安全確保後は、避難に支援が必要な方を手助けしたい

問 25. 災害時の助け合い・支え合いに何が必要と思いますか (あてはまるものすべて○)

1. 災害時の避難に支援が必要な人を、日頃から地域で把握しておく
2. 高齢者や障害のある方の避難に必要な配慮など学ぶ機会をつくる
3. 福祉サービス事業者や行政と連携し福祉防災を考える
4. ハザードマップを活用する
5. その他 ()

地域の福祉課題についておたずねします。

問 26. 比較的取り上げられることが多い下記の福祉課題のうち、あなたにとって身近に感じるものを教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1. 孤独孤立
2. ひきこもり
3. 8050
4. 老々介護
5. ダブルケア
6. ヤングケアラー
7. 親亡き後
8. 生活困窮
9. ごみ屋敷
10. 買い物難民
11. 上記以外で身近に感じるもの ()

ご意見・ご提案

問 27. ①左京区の地域福祉に関するご意見 ②左京区地域福祉活動計画第Ⅴ期へのご意見・ご提案 ③設問に加えて欲しかった事柄 がございましたら、ぜひお聞かせください。(自由記述)

以上で調査は終わりです。ご協力ありがとうございました。